

ポスト 2015 年開発アジェンダにおける持続可能な開発に関する
序論ならびに提案目標およびターゲット
(IGES 仮訳)

貧困撲滅は、現在世界が直面している最大の地球規模課題であり、持続可能な開発にとって必須の条件である。このため我々は、喫緊の課題として、人類を貧困と飢餓から解放することに取り組んでいる。

貧困撲滅、持続可能でない生産消費形態の変更および持続可能な生産消費形態の促進、ならびに経済・社会開発の基礎となる天然資源の保護と管理は、持続可能な開発の総体的目標であり、不可欠な条件である。

環境と開発に関するリオ宣言、アジェンダ 21、アジェンダ 21 の更なる実施のための計画、持続可能な開発に関する世界首脳会議のための実施計画（ヨハネスブルグ実施計画）、持続可能な開発に関する世界首脳会議における持続可能な開発に関するヨハネスブルグ宣言、小島嶼開発途上国の持続可能な開発のための行動計画（バルバドス行動プログラム）、小島嶼開発途上国の持続可能な開発のための行動計画の更なる実施のためのモリシャス戦略の完全実施に対する我々のコミットメントを改めて再確認する。また、2011～2020 年の 10 年における後発開発途上国のための行動計画（イスタンブール行動計画）、アルマトイ行動計画（内陸・通過開発途上国の通過運輸協力のための新たな国際的枠組みにおける内陸開発途上国の特別なニーズへの対処）、アフリカの開発ニーズに関する政治宣言、アフリカ開発のための新パートナーシップの完全実施に対する我々のコミットメントも再確認する。

我々は、国際法およびその原則を十分に尊重しながら、国際連合憲章の目的および原則に引き続き従うことを再確認する。さらに、自由・平和・安全の重要性、そして発展の権利、および食糧の権利など十分な生活水準への権利を含む人権の尊重、法の支配、グッド・ガバナンス（良い統治）、ジェンダー平等、女性のエンパワーメント、ならびに開発のための正当で民主的な社会への総合的なコミットメントを再確認する。世界人権宣言をはじめとする人権および国際法に関連する国際的な手段の重要性を再確認する。

持続可能な開発の中心は人々であり、このため我々は、正当かつ公平で包括的な世界を目指して努力し、持続可能かつ包括的な経済成長、社会開発および環境の保護を促進し、ひいてはすべての人々の利益のために協力して取り組んでいく。

各国で利用可能なアプローチ、ビジョン、モデルおよびツールは異なるため、各国の状況や優先事項に従い、三次元的な視点から持続可能な開発を実現すべきである。

各国は持続可能な開発の実現に向けて独自の課題に直面しており、最も脆弱な国々、特にアフリカ諸国、後発開発途上国、内陸開発途上国、および小島嶼開発途上国が直面する特有の課題、同様に中所得国が直面する特有の課題を重視しなければならない。紛争状態にある国にも特別な注意を向ける必要がある。

我々は、環境と開発に関するリオ宣言のすべての原則、中でも第 7 原則として規定された「共通だが差異のある責任」の原則を改めて確認する。

すべての人々のための持続可能な開発、特に開発途上国の持続可能な開発に関連する永続的な課題の対処に向けた国際的な協力強化に対する我々のコミットメントを再確認する。持続可能な開発は、

我々が現世代および将来世代に残したいと望む未来を守るため、人々、政府、市民社会および民間セクターが一丸となって、幅広く協力することによってのみ実現できる。

アジェンダ 21、アジェンダ 21 の更なる実施のための計画、ヨハネスブルグ実施計画、開発資金国際会議のモンテレイ合意、開発資金に関するドーハ宣言で特定された実施手段は、持続可能な開発コミットメントを持続可能な開発の実際の成果に完全かつ効果的に移行させるうえで不可欠であることを、我々は再確認する。各国は自国の経済および社会開発に対する第一の責任を負うものであり、国内政策、国内資源および開発戦略の役割の重要性はいくら強調してもしすぎることはない。我々は、開発途上国が持続可能な開発のための追加の資源を必要としていることを、改めて確認する。持続可能な開発を促進するためには、さまざまな供給源から多大な資源を動員し、調達金を効果的に利用する必要がある。国家および国際レベルでのグッド・ガバナンスと法の支配は、持続可能かつ包括的で公平な経済成長、持続可能な開発、および貧困と飢餓の撲滅に不可欠なものである。

持続可能な開発目標にはそれぞれターゲットが設定されており、さらに今後、成果の測定に重点を置いた指標により詳細化される。本目標は行動を中心とし、グローバルな性質を持ち、各国の異なる現状、開発能力および開発レベルに配慮し、国内政策と優先事項を尊重しながらも、あらゆる国に例外なく適用できるものである。本目標は経済、社会および環境面を統合し、あらゆる次元での持続可能な開発の達成において、これらのインターリンクエージを内包するものである。

2030年までに達成すべき持続可能な開発目標提案リスト

1. あらゆる場所のあらゆる形態の貧困の撲滅
2. 飢餓の撲滅、食糧安全保障およびすべての人々の十分な栄養摂取の実現、持続可能な農業の促進
3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活の実現
4. すべての人々への、公平かつ包括的な質の高い教育および生涯学習の機会の提供
5. あらゆる場所におけるジェンダー平等ならびに女性および女子のエンパワーメントの実現
6. 持続可能な世界に向けた、すべての人々の水と衛生の確保
7. すべての人々の、安価かつ持続可能で信頼できる現代的なエネルギーサービスへのアクセスの確保
8. 強力かつ包括的で持続可能な経済成長およびすべての人々のディーセント・ワーク（適切な雇用）の促進
9. 持続可能な産業化の促進
10. 各国内および各国間の不平等の是正
11. 包括的かつ安全で持続可能な都市および人間居住の構築
12. 持続可能な生産消費形態の促進
13. 気候変動に対応するためのあらゆるレベルにおける行動の促進
14. 海洋資源および海洋の、保全および持続可能な利用の実現
15. 陸域生態系の保護および回復、あらゆる生物多様性の損失の阻止
16. 平和で包括的な社会、法の支配および有効かつ有用な制度の実現
17. 持続可能な開発のための実施手段およびグローバルパートナーシップの強化・向上

提案目標 1. あらゆる場所のあらゆる形態の貧困の撲滅

- 1.1 2030 年までに、1 日 1.25 ドル未満で生活する人々をゼロにし、極度の貧困を撲滅する。
- 1.2 2030 年までに、国内貧困ライン以下で生活する人口の割合を最低 x% 減少させる。
- 1.3 2030 年までに、最低限の基準を含む適切な社会保護対策を国内で完全実施する。貧困層、社会的底辺層、および脆弱な立場にある人々に重点を置く。
- 1.4 2030 年までに、貧困層、障害者、その他脆弱な立場にある人々、女性、若者を含むすべての人々の、生産的な雇用およびディーセント・ワークへの平等なアクセスを実現する。
- 1.5 2030 年までに、すべての男性および女性の開発機会を確保する。例えば、土地、財産をはじめとする生産的な資源を所有する権利の保護、金融サービスへのアクセスなど。特に貧困層、社会的底辺層、および脆弱な立場にある人々に重点を置く。
- 1.6 2030 年までに、レジリエンスを構築し、貧困層や脆弱な立場にある人々を極端な気象現象などの災害や打撃から守ることを目的に、早期警告システム、災害リスク軽減システムおよび関連する能力を強化する。
- 1.7 貧困撲滅を達成の主要な実現要素として、持続可能かつ包括的な経済成長を追求する。
- 1.8 生物多様性保全対策を、国家および地方の開発戦略、計画策定プロセス、および貧困削減戦略に統合する。

提案目標 2. 飢餓の撲滅、食糧安全保障およびすべての人々の十分な栄養摂取の実現、持続可能な農業の促進

- 2.1 2030 年までに、飢餓を撲滅し、すべての人々が一年中十分に、安全かつ安価で栄養のある食糧にアクセスできるようにする。
- 2.2 栄養不足、微量栄養素欠乏、肥満、太り過ぎなど、あらゆる形態の栄養失調を撲滅する。2025 年までに 5 歳未満の子どもの発育阻害を 40% 減少させること、衰弱を 5% 未満に減少させること、および妊婦・授乳婦の栄養ニーズへの対処に特に注意を払う。
- 2.3 2030 年までに、小規模な家族経営の農家、牧畜家および漁師など、小規模食糧生産者の所得および生産性を大幅に増加させる。特に女性に重点を置く。
- 2.4 2030 年までに、特に小規模な家族経営の農家、牧畜家および漁師の、十分な情報、知識、生産資源、金融サービスおよび市場へのアクセスを実現する。特に女性に重点を置く。
- 2.5 2030 年までに、生産性、持続可能性、レジリエンスおよび効率性がより高く、食糧および栄養の安全保障を損なうことなく、人類と環境への悪影響を最小化する食糧システムを開発する。

- 2.6 2030年までに、小売および消費レベルで世界の食品廃棄物を50%減少させる。
- 2.7 2030年までに、生産および収穫後の食料ロス、ならびに食品サプライチェーンの食料ロスを50%減少させる。
- 2.8 2030年までに、特に小規模農家の、極端な気象現象、干ばつ、気候変動および自然災害に対するレジリエンスおよび適応力を強化する農業実践を完全実施する。
- 2.9 2030年までに、農業生物多様性の保護および持続可能な利用を実現する。地域固有の農業実践や地域のおよび伝統的な知識の活用・応用の強化、ならびに農業生物多様性および食糧の多様性に関連する農業研究開発などを通じて実現する。
- 2.10 必要に応じて備蓄などを実施し、人類に影響する食糧緊急事態への対応の有効性を向上させる。
- 2.11 2030年までに、食料価格の極端な変動を抑え、適正な市場機能を確保する対策を完全実施する。

提案目標 3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活の実現

- 3.1 2030年までに、妊産婦の死亡率を10万人当たり40人未満に削減する。
- 3.2 2030年までに、新生児、乳幼児および5歳未満児の予防可能な死亡を根絶する。
- 3.3 2030年までに、HIV／エイズ、結核、マラリアおよび顧みられない熱帯病を根絶する。
- 3.4 2030年までに、非感染性疾患（NCD）による早期死亡をx%減少させ、負傷による死亡を減少（交通事故による死亡の半減など）させ、精神保健および福祉を促進し、麻薬および薬物乱用の防止・治療を強化する。
- 3.5 2030年までに、すべての人々の健康寿命をx%伸ばす。
- 3.6 金融リスクの保護を含め、国民皆保険制度（UHC）を実現する。特に社会的底辺層、および脆弱な立場にある人々に注意を向ける。
- 3.7 2030年までに、すべての人々の、安全かつ安価で、効果および質の高い必要不可欠な医薬品・ワクチン・医療技術の普遍的な利用可能性およびアクセスを確保する。
- 3.8 すべての人々のリプロダクティブ・ヘルス（性と生殖に関する健康）への普遍的アクセスを確保する。
- 3.9 2030年までに、屋内および屋外の大気汚染による死亡および病気の件数をx%減少させる。

提案目標 4. すべての人々への、公平かつ包括的な質の高い教育および生涯学習の機会の提供

- 4.1 2030 年までに、すべての子どもが男女の区別なく、適切かつ有効な学習成果をもたらす、自由かつ公平で質の高い初等教育および中等教育を修了できるようにする。
- 4.2 2030 年までに、すべての人々の、安価で質の高い高等教育および生涯学習への平等なアクセスを確保する。
- 4.3 2030 年までに、包括的かつ質の高い就学前教育およびその他の早期幼児開発プログラムにアクセスおよび修了できる子どもの割合を x% 増加させる。
- 4.4 2030 年までに、すべての若者が読み書き能力および基本的計算能力を身に付けられるようにし、成人の読み書き能力および基本的計算能力を x% 増加させる。
- 4.5 2030 年までに、職業訓練、情報通信技術 (ICT)、技術的・工学的・科学的スキルなど、雇用に必要なスキルを備えた若者と成人 (男女ともに) の割合を x% 増加させる。
- 4.6 2030 年までに、障害者や先住民など、社会的底辺層や脆弱な立場にある人々が、労働市場のニーズに合わせた包括的な教育・スキル開発・職業訓練にアクセスできるようにする。
- 4.7 2030 年までに、持続可能な開発のための教育、持続可能な開発に対する文化的貢献についての啓発といった教育カリキュラムおよび研修プログラムにおいて、関連する知識とスキルを統合する。
- 4.8 2030 年までに、すべての学校およびその他教育機関が、安全かつ健全で差別的でない包括的な学習環境をすべての人々に提供できるようにする。
- 4.9 2030 年までに、教師への研修を促進することで、指導の質を強化する。

提案目標 5. あらゆる場所におけるジェンダー平等ならびに女性および女子のエンパワーメントの実現

- 5.1 あらゆる形態の女性および女子への差別を撤廃する。
- 5.2 すべての女性および女子に対する、公共・私的空間におけるあらゆる形態の暴力を排除する。
- 5.3 未成年者の結婚、早期結婚、強制結婚および女性器切除など、あらゆる有害な慣行を撤廃する。
- 5.4 質の高い教育への平等なアクセスを確保し、教育および研修のあらゆるレベルにおける男女格差を解消する。
- 5.5 女性の完全かつ生産的な雇用およびディーセント・ワークへの平等なアクセス、ならびに同一価値の仕事に対する同一賃金を実現する。

- 5.6 責任分担により、無報酬の育児・介護や家事労働を減少させ、再分配する。
- 5.7 財産、天然資源、その他生産的な資源の管理および所有への女性の平等なアクセス、ならびに金融サービスと情報通信技術（ICT）をはじめとする必要不可欠なサービスやインフラへの非差別的なアクセスを確保する。
- 5.8 公共・民間領域でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ平等、効果的な、女性による参加およびリーダーシップを実現する。
- 5.9 国際人口開発会議（ICPD）の行動計画に従い、リプロダクティブ・ヘルス／ライツ（性と生殖に関する健康および権利）への普遍的アクセスを確保する。
- 5.10 ジェンダーに関する非集計データの入手可能性を促進することで、ジェンダーに敏感な予算など、ジェンダー平等政策を改善する。
- 5.11 ジェンダー平等ならびに女性および女子のエンパワーメントの推進・実現に向けた取り組みに、男性および男子を完全参加させる。

提案目標 6. 持続可能な世界に向けた、すべての人々の水と衛生の確保

- 6.1 2030 年までに、すべての人々の、安全で安価な飲料水および十分な下水施設・衛生施設への普遍的なアクセスを確保する。
- 6.2 2030 年までに、自宅、学校、医療センター、難民キャンプなどにおける、安全で安価な下水施設・衛生施設への普遍的なアクセスを確保する。特に女性および女子のニーズに注意を向ける。
- 6.3 2030 年までに、汚染を大幅に減少させ、毒性物質の廃棄をなくし、下水処理率を x%、リサイクル（再資源化）・リユース（再利用）率を y% 向上させ、水質を改善する。
- 6.4 2030 年までに、全セクターにおいて水の利用効率を x% 改善する。
- 6.5 国境を超えた適切な協力を含む、総合的な水資源管理を実施する。
- 6.6 淡水の持続可能な採取および供給を確保する。また、2020 年までに水関連サービスを提供する生態系および帯水層を保護し回復させる。
- 6.7 2030 年までに、自然および人為的な水関連災害による死亡率を x%、経済損失を y% 減少させる。
- 6.8 安全な飲料水と衛生システム、水資源の生産的な利用、および水関連災害の影響緩和のため、人工および天然の設備・インフラを十分に提供する。

提案目標 7. すべての人々の、安価かつ持続可能で信頼できる現代的なエネルギーサービスへのア

アクセスの確保

- 7.1 2030 年までに、すべての人々の持続可能かつ現代的なエネルギーサービスへの普遍的なアクセスを確保する。
- 7.2 2030 年までに、エネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を世界規模で倍増させる。
- 7.3 2030 年までに、エネルギー効率の改善率を世界規模で倍増させる。
- 7.4 2030 年までに、クリーンエネルギー技術の割合を世界規模で x% 増加させる。例えば、持続可能なバイオマスを利用する先進的な調理用コンロの普及など。
- 7.5 2030 年までに、破壊的な消費を奨励する非効率な化石燃料の補助金を段階的に廃止し、最貧困層のための安価なエネルギーを確保することを目的としたソリューションを提供する。
- 7.6 2030 年までに、後発開発途上国において一人当たりの一次エネルギー供給を倍増させるなどの見地から、農村部および都市部に現代的な再生可能エネルギーサービスを十分に供給・移送・配給できるよう、インフラを拡大および更新する。

提案目標 8. 強力かつ包括的で持続可能な経済成長とすべての人々のディーセント・ワーク（適切な雇用）の促進

- 8.1 毎年最低 x% の一人当たり経済成長率を持続させる（x 値は国内の状況に合わせて設定）。
- 8.2 2030 年までに所得格差を是正するため、各国の所得下位 40% の所得成長率を最低 y%（x% 以上）で持続させる。
- 8.3 2030 年までに、若者、障害者を含むすべての男性および女性の、完全かつ生産的な雇用およびディーセント・ワークを実現する。
- 8.4 2020 年までに、労働、教育、職業訓練のいずれにも参加していない状態の若者の人数を半減させる。
- 8.5 強力な財政・金融政策により健全なマクロ経済環境を創出する。
- 8.6 投資を支援し、競争を促進する強力な国内経済制度および政策により、ビジネスが可能な環境を創出する。
- 8.7 コミュニティ参加、地域の文化および地域の生産物を考慮した、持続可能な観光の開発のためのインセンティブを創出する。
- 8.8 起業家精神、創造性およびイノベーションを促進する政策や、市場および金融サービスへのアクセス改善などを通して、中小零細企業の成長および生産性の向上が可能な状態を創出する。

- 8.9 経済面において生産性の高いセクターおよび活動の割合を増やし、技術の最新化、価値付加の向上、および製品の多様化により生産能力を強化する。特に後発開発途上国に重点を置く。
- 8.10 国内の状況や能力に合わせて、持続可能なサプライチェーンなどにより、経済活動の資源効率の向上を促進する。
- 8.11 輸送、エネルギー、水および通信の面で、質の高い、信頼できる、持続可能かつレジリエントなインフラ開発を支援する。特に開発途上国の農村部および都市部の貧困層のアクセスに重点を置く。
- 8.12 地域および国境を超えるインフラを改善することで、効果的な地域経済統合を促進し、貿易を推進する。
- 8.13 2030年までに、児童就労を撲滅し、移住労働者および不安定な雇用状態の労働者をはじめ、すべての労働者の権利を保護し、安心・安全な労働環境を確保する。
- 8.14 非公式なセクターの活動や雇用の正式化を促進する。
- 8.15 2030年までに、移住プロセスの総コストを引き下げ、送金手数料を最小化する。
- 8.16 国内総生産（GDP）だけでなく、社会・人的・環境資本を組み入れた、より幅広い資本会計システムの可能性を探索する。

提案目標 9. 持続可能な産業化の促進

- 9.1 あらゆるセクターおよび活動における生産性を漸次高いレベルに引き上げるため、経済の構造的な転換を実現する。
- 9.2 特に開発途上国における産業開発において、国内の政策空間および国内の状況を尊重する。
- 9.3 中小零細企業を含め、産業面での起業家精神や事業形成を推奨するなど、産業開発に益する政策環境を実現する。
- 9.4 2030年までに、後発開発途上国における製造業シェアを倍増させることをはじめ、国家戦略に従って、雇用およびGDPにおける産業シェアを大幅に増加させる。
- 9.5 原料や商品の国内加工の推進や新製品開発などを通じて、開発途上国の産業の多様化を拡大する。
- 9.6 開発途上国、特にアフリカおよび後発開発途上国において、産業関連企業の、地域および世界規模のバリューチェーンへの統合を支援する。
- 9.7 産業セクターにディーセント・ワークを創出し、雇用の豊富な産業開発を促進する。

- 9.8 産業の研究調査、開発およびイノベーションを促進する。例えば、100 万人当たりの研究開発従事者の比率を x% 増加させ、GDP における研究開発費用の比率を y% 増加させる。
- 9.9 中所得国を含め開発途上国の産業セクターの技術能力を最新化し、環境に優しい技術およびプロセスの開発・移転・採用を加速させることにより、産業の資源効率を改善する。
- 9.10 開発途上国において、地域固有の技術の開発および国内のイノベーション拡大を促進する。
- 9.11 2030 年までに、既存産業の x% にクリーン技術および環境に優しい産業プロセスを導入し、y% のエネルギー効率改善および z% の資源効率改善を達成する。先進国が先導し、開発途上国が各国の開発ニーズ・能力を考慮の上、類似のパターンを実施することで、すべての国が対策を講じる。
- 9.12 小規模な産業製造業者が信用サービスおよび金融サービスに安価にアクセスできるようにする。

提案目標 10. 各国内および各国間の不平等の是正

各国内の社会グループ間の不平等の是正：

- 10.1 2030 年までに、差別的な法律、政策および慣行を撤廃する。
- 10.2 2030 年までに、各国の所得下位 40% の所得成長率について、国内平均を上回る数値を達成し、持続させる。
- 10.3 2030 年までに、経済、社会および環境面の不平等をはじめ、社会グループ間の機会および成果の不平等を是正する。
- 10.4 GDP の労働所得分配率の低下を反転させる取り組みを行う（適切な場合）。
- 10.5 先住民、女性、少数民族、移住労働者、障害者、高齢者、子ども、若者など、貧困層、社会的底辺層、および脆弱な立場にある人々の、社会的および経済的な包含を強化し促進する。
- 10.6 文化の多様性を促進し尊重する。
- 10.7 社会的底辺層および脆弱な立場にある人々に関する進捗状況を確実にモニタリングできるようにするため、質の高い、タイムリーな非集計型データの入手を可能にする。

各国間の不平等を是正するための国際的な行動：

- 10.8 グローバルレベルで各国間の不平等を是正するための対策を確立する。
- 10.9 国際金融機関への、開発途上国による効果的かつ民主的な参加拡大のための改革をもたら

す成果などを通じて、強力な国際制度を促進する。

- 10.10 グローバルな金融市場および制度の規制を改善し、その実施を強化する。
- 10.11 頭脳流出を抑制しながら、国際的な労働力の移動性向上を促進する。
- 10.12 負債金融、債務免除および債務再編の促進を目的とした、十分に調整された政策により、開発途上国の長期借入の持続可能性獲得を支援する。

提案目標 11. 包括的かつ安全で持続可能な都市および人間居住の構築

- 11.1 2030年までに、すべての人々の、適切かつ安価な住宅および基本的なサービスへの普遍的なアクセスを確保する。あらゆる場所において、スラムのような状態を解消する。
- 11.2 2030年までに、すべての人々に、安全かつ安価で容易に利用できる、持続可能な輸送へのアクセスを提供し、公共交通機関を拡大し、交通の安全性を改善する。
- 11.3 特に開発途上国に重点を置き、すべての人々の総合的かつ持続可能な人間居住計画・管理の能力を強化する。
- 11.4 都市部、都市周辺部、農村部間の、経済・社会面における積極的なつながりを強化する。
- 11.5 2030年までに、都市部の環境影響を軽減し、都市部の環境の質を改善する。
- 11.6 2020年までに、気候変動および自然災害に対するレジリエンスと適応力を備えるための政策および計画を採用・実施した人間居住件数を x% 増加させる。
- 11.7 社会的一体性および個人の安全を強化し、包括的で安全な公共空間への普遍的なアクセスを確保する。
- 11.8 2030年までに、すべての都市が障害者にとって利用しやすく、障害者に機会を提供できるようにする。
- 11.9 世界の文化遺産および自然遺産を保全する。

提案目標 12. 持続可能な生産消費形態の促進

- 12.1 持続可能な消費と生産に関する 10 年枠組みプログラム（10YFP）を、期限を定めて効果的に実施する。
- 12.2 2030年までに、天然資源の持続可能な管理および効率的な利用を達成することで、生態系の環境収容力内で人間の福祉を強化する。
- 12.3 経済活動の資源効率を大幅に改善し、経済成長と環境悪化を切り離す。先進国が先導し、

開発途上国が各国の開発ニーズ・能力を考慮の上、類似のパターンを実施することで、すべての国が対策を講じる。

- 12.4 合意された国際的な枠組みに従い、化学物質および有害廃棄物の堅固な管理を促進する。2030年までに、化学物質および有害廃棄物の、大気、水および土壌への放出を大幅に削減する。
- 12.5 2030年までに、予防、削減、リサイクルおよびリユースを通じて、一人当たりの廃棄物をx%削減する。
- 12.6 2030年までに、小売および消費レベルで、一人当たりの食品廃棄物を最低でも半減させる。特に、先進国および一人当たりの食品廃棄物が多い国に重点を置く。
- 12.7 2030年までに、教育、啓発、製品・サービスの持続可能性に関する情報、政策およびインセンティブなどを通じて、持続可能なライフスタイルの文化を創出する取り組みを倍加させる。
- 12.8 2020年までに、持続可能な消費および循環型経済を実現し促進するような、経済的なインセンティブおよび科学的・技術的能力を創出する。
- 12.9 2030年までに、特に上場された大企業の中で、企業の社会的責任および環境に対する責任に関する報告書（全体報告書を含む）を作成する企業数をx%増加させる。
- 12.10 2030年までに、各自のビジネスにおいて、中小零細企業の状況や能力のニーズに配慮した持続可能なサプライチェーンなど、持続可能な開発の原則を取り入れた民間セクターの事業者のシェアを増加させる。
- 12.11 2030年までに、競争的かつ透明性が高い調達プロセスなどを通じて、公的調達における持続可能な製品およびサービスのシェアを増加させる。

提案目標 13. 気候変動に対応するためのあらゆるレベルにおける行動の促進／国連気候変動枠組条約（UNFCCC）の第21回締約国会議（COP21）における成果に基づいた気候変動目標の策定

- 13.1 国際協定に従い、世界の平均気温の上昇をx°C以内の上昇にとどめる。
- 13.2 すべての脆弱国において、気象現象に起因する災害に対するレジリエンスおよび適応力を構築する。
- 13.3 20xx年までに、気候変動適応・緩和戦略を、開発計画および貧困削減戦略に統合する。
- 13.4 20xx年までに、低炭素ソリューションに対する投資のための手段およびインセンティブをすべての関連セクターに導入する。
- 13.5 気候変動の影響緩和および早期警告に関する教育、啓発、人的能力および制度能力を改善する。

提案目標 14. 海洋資源および海洋の、保全および持続可能な利用の実現

- 14.1 2030 年までに、陸地ベースの活動によるものも含め、あらゆる種類の海洋汚染を x%減少させる。
- 14.2 2020 年までに、海洋生態系のレジリエンスを強化し、関連する科学研究調査を支援することなどにより、海洋生態系を持続可能な方法で管理し、回復し、破壊から守る。
- 14.3 海洋酸性化に対処し、さらなる酸性化を防ぐ。
- 14.4 2020 年までに漁獲を効果的に規制して乱獲を撲滅することで、2030 年までに魚種資源を最大持続可能漁獲量が守られた生態学的に安全なレベルまで回復する。
- 14.5 小規模・熟練漁業者に対する、漁場および市場への平等なアクセスの提供などにより、持続可能な小規模漁業および養殖業を支援する。
- 14.6 海洋管理のための既存の地域的・国際的レジームを、締結国により完全実施する。
- 14.7 2020 年までに、違法・無報告・無規制（IUU）漁業および破壊的な漁業慣行を撤廃する。
- 14.8 2020 年までに、国際法に則り、入手可能な最適な科学的情報に基づいて効果的に管理された海洋保護区の設定などにより、沿岸・海洋エリアの最低 10%を保全する。
- 14.9 2020 年までに、開発途上国、特に後発開発途上国および小島嶼開発途上国のニーズを考慮しながら、需要を上回る過剰生産や乱獲につながる補助金を廃止し、同様の新たな補助金の導入を差し控える。
- 14.10 2030 年までに、小島嶼開発途上国および後発開発途上国の管轄地域内の沿岸資源・海洋資源の持続可能な開発による経済的利益を増加させる。
- 14.11 統合された参加型沿岸管理を実施することで、沿岸生態系のレジリエンスを高める。

提案目標 15. 陸域生態系の保護および回復、あらゆる生物多様性の損失の阻止

- 15.1 2020 年までに、すべての生物多様性の損失を阻止し、絶滅危惧種を保護し絶滅から守る。
- 15.2 2020 年までに、悪化した生態系のうち最低 15%を復元することなどにより、生態系の保全と持続可能な利用を確保する。特に湿地に注意を向ける。
- 15.3 国家機関の効果的な協力などにより、栽培植物、飼育動物・家畜、およびその近縁野生種の遺伝的多様性を維持する。
- 15.4 2030 年までに、あらゆる種類の森林および山地生態系の持続可能な管理を実施できるよう

にする。

- 15.5 2030年までに、開発途上国への十分なインセンティブの提供などにより、世界規模で森林被覆の損失を反転させ、森林被覆を強化し、森林再生を x%増加させる。
- 15.6 2030年までに、土地の劣化を阻止および防止し、砂漠化および干ばつの影響を受けた土地を再生し、土地生産性および土壌の質を改善する。
- 15.7 遺伝資源の活用による便益を公正かつ公平に共有できるようにする。
- 15.8 絶滅危惧種の密猟および違法な売買を阻止し、違法な野生生物製品の需要・供給を断つ。
- 15.9 侵略的外来種の導入を防止し、これによる陸地生態系および海洋生態系への影響を大幅に減少させる対策を導入する。2020年までに対策優先侵入種を駆除または排除する。
- 15.10 意思決定および天然資源管理において、先住民および地域コミュニティの、事前に十分な情報を与えられた上での自由意思に基づく合意を確実に得るようにする。また、彼らの伝統的な知識の活用を促進する。
- 15.11 天然資源および生物多様性の価値を、国家および地域の計画策定、開発プロセスおよび会計に組み込む。

提案目標 16. 平和で包括的な社会、法の支配および有効かつ有用な制度の実現

平和で包括的な社会の育成：

- 16.1 2030年までに、暴力のレベルを低減させ、暴力に関連する死亡率を x%減少させる。
- 16.2 2030年までに、子どもに対する虐待、搾取および暴力を撲滅する。
- 16.3 2030年までに、不正な金融フローを x%減少させ、マネーロンダリング、ならびに、人身売買および武器・麻薬・野生生物の不正取引などあらゆる形態の組織犯罪を減少させる。
- 16.4 2030年までに、現世代および将来世代の利益を考慮しながら、あらゆるレベルにおいて、包括的かつ参加型の代議制の意思決定を増加させる。
- 16.5 2020年までに、地方政府および地方自治体において、平和で包括的な社会を育成するために必要な能力を構築する。
- 16.6 地方、国家および国際的なレベルの民主的な実践・メカニズムにより、多様性を尊重しつつ団結を深める。
- 16.7 2020年までに、非暴力の文化に関する情報および教育を提供する。
- 16.8 あらゆるレベルにおいて、公式および非公式の紛争解決のメカニズムを強化する。

- 16.9 国内避難民および難民の人数を減少させる。
- 16.10 治安部隊・警察・司法の能力、専門性および説明責任を強化する。

法の支配、有効かつ有用な制度：

- 16.11 あらゆるレベルにおいて、有効かつ説明責任のある透明性の高い公共機関を開発する。
- 16.12 2030 年までに、デュー・プロセス（適正手続）の権利および法律扶助への平等なアクセスを尊重する、独立した有効かつ反応が早い司法制度への平等なアクセスを、すべての人々に提供する。
- 16.13 2020 年までに、すべての人々に出生届などの法的な身分証明を提供する。
- 16.14 2020 年までに、公共財政管理、公的調達および国家開発計画の実施などに関する情報および政府データへの公的アクセスを改善する。
- 16.15 2030 年までに、すべての法律を公表し、すべての人々が利用できるようにする。
- 16.16 2030 年までに、あらゆるレベルにおけるあらゆる形態の汚職や贈賄を減少させこれに対する説明責任を提供するための、有効なレジームを確立し、実施する。
- 16.17 報道・結社・言論の自由を促進する。

提案目標 17. 持続可能な開発のための実施手段およびグローバルパートナーシップの強化・向上

提案目標 1. あらゆる場所のあらゆる形態の貧困の撲滅

- 17.1 開発途上国において、持続可能な開発目標を実施するための国家計画支援の一環として、効果的かつ対象を絞ったキャパシティ・ビルディングを開発し、実施する。
- 17.2 世界貿易機関（WTO）の決定およびイスタンブール行動計画に従い、すべての後発開発途上国のための無税・無枠の市場アクセスのタイムリーな実施を長期的に実現する。
- 17.3 先進国は、国際的に合意された原則に基づき、合意されたスケジュールで、政府開発援助（ODA）として国民総所得（GNI）比 0.7%を開発途上国に、うち 0.15~0.20%を後発開発途上国に提供するという ODA コミットメントを完全実施する。
- 17.4 最大のニーズを有する国々、特にアフリカ諸国、後発開発途上国、小島嶼開発途上国、内陸開発途上国および脆弱国に対し、ODA を割り当て、金融フローを促進する。
- 17.5 国際組織は開発途上国に十分な政策空間を与え、開発途上国が貧困撲滅および持続可能な開発のための各自の政策を策定し、実施できるようにする。

- 17.6 市民社会、民間セクター、複数レベルの政府など、幅広いマルチステークホルダーのパートナーシップを支援する。それによってナレッジ、専門知識、技術および資金源を動員し、特に開発途上国の持続可能な開発目標の達成を支援する。

提案目標 2. 飢餓の撲滅、食糧安全保障およびすべての人々の十分な栄養摂取の実現、持続可能な農業の促進

- 17.7 国際貿易の歪みを緩和する。その一環として、2005年の第6回WTO閣僚会議（香港）で設定された目標に従って、可能な限り迅速に、あらゆる形態の農産物輸出補助金を段階的に廃止する。
- 17.8 金融機関、および食品市場を含む金融市場の実施強化とともに規制を改善し、それによって世界規模で金融の安定化を図り、食品価格の変動を抑える。
- 17.9 開発途上国において、農村部のインフラ、農業関連の研究調査、技術開発、制度およびキャパシティ・ビルディングに対する投資を増加させ、それによって特に食品の純輸入国における農業生産能力を強化する。

提案目標 3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活の実現

- 17.10 たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約を批准したすべての国において、その実施を強化し、未批准国に対しては批准および実施を促す。
- 17.11 主に開発途上国に影響を及ぼす伝染病を対象としたワクチン・医薬品の研究開発を支援する。
- 17.12 製薬会社と協力し、開発途上国における安価かつ必要不可欠な医薬品へのアクセスを提供し、開発途上国による、知的所有権の貿易関連の側面に関する協定（TRIPS 協定）の柔軟性の活用を支援する。
- 17.13 2030年までに、開発途上国、特に後発開発途上国における、医療従事者の採用、開発、研修および維持を x% 増加させ、教師に関しても同様に y% 増加させる。
- 17.14 国家および世界規模で、健康リスクの早期警告、リスク緩和およびリスク管理のための能力を強化する。

提案目標 4. すべての人々への、公平かつ包括的な質の高い教育および生涯学習の機会の提供

- 17.15 2020年までに、開発途上国出身の学生に対する、先進国およびその他開発途上国の高等教育プログラム入学のための奨学金件数を、世界規模で x% 拡大する。特に科学、工学、医療、経済、金融、経営および持続可能な開発に重点を置く。

提案目標 5. あらゆる場所におけるジェンダー平等ならびに女性および女子のエンパワーメントの実現

- 17.16 2030 年までに、すべての女性および男性の情報通信技術（ICT）への普遍的なアクセスを達成する。女性のエンパワーメント促進の手段としても活用する。
- 17.17 あらゆるセクターの財源および金融サービスを増加させ、それによってジェンダー平等、女性のエンパワーメントならびに女性および女子の人権の実現と享受を達成する。

提案目標 6. 持続可能な世界に向けた、すべての人々の水と衛生の確保

- 17.18 2030 年までに、採水技術および下水処理・リサイクル・リユース技術など、水および衛生関連の技術における国際協力・支援を拡大する。

提案目標 7. すべての人々の、安価かつ持続可能で信頼できる現代的なエネルギーサービスへのアクセスの確保

- 17.19 開発途上国のクリーンエネルギー技術へのアクセスを促進するため、適切なパートナーシップなどを通じて国際協力を強化する。
- 17.20 エネルギーインフラおよびよりクリーンなエネルギー技術に対する、公的投資および民間投資、特に官民パートナーシップによる投資を奨励する。

提案目標 8. 強力かつ包括的で持続可能な経済成長とすべての人々のディーセント・ワーク（適切な雇用）の促進

- 17.21 世界規模でマクロ経済政策の調整を強化し、持続可能な開発の支援における政策の首尾一貫性を強化する。
- 17.22 WTO ドーハラウンドの農業・サービス・非農産品に関する決議の遵守、WTO バリ閣僚宣言の成果の実施などにより、オープンかつ規則に基づいた、差別的でない、平等な多国間貿易システムを促進する。
- 17.23 ドーハ開発アジェンダにおける多国間貿易交渉による、野心的かつバランスの取れた包括的な開発志向の取り決めに基づき、迅速に成果を上げる。
- 17.24 開発途上国、特にアフリカ諸国、後発開発途上国、内陸開発途上国および小島嶼開発途上国の農業・漁業・工業輸出品の市場アクセスを、グローバル市場におけるこれら輸出品のシェア拡大の観点から改善する。
- 17.25 製品を規制や基準に合致させるためのキャパシティ・ビルディングの支援、「拡大統合フレームワーク」などを通じた貿易のための援助活動の強化などにより、開発途上国に対する貿易関連のキャパシティ・ビルディング支援を拡大する。
- 17.26 北南協力、南南協力、三角協力などを通じて、科学、技術、イノベーション、研究調査および知識共有（ナレッジシェアリング）に関する、地域的・国際的な協力およびアクセスを促進する。
- 17.27 複数の財源から、開発のための追加の国際的な資金源を動員する。

- 17.28 徴税、税金および天然資源収入の透明性改善に向けた国際的な支援を提供しながら、開発途上国の国内資源の動員を強化する。
- 17.29 開発途上国における、道路、鉄道、港、水供給・処理および情報通信技術（ICT）などのインフラへの投資を促進する。
- 17.30 2030年までに、GDPだけでなく、進捗状況を測るより幅広い尺度を国民経済計算に漸次導入する。開発途上国における統計に関するキャパシティ・ビルディングを支援する。

提案目標 9. 持続可能な産業化の促進

- 17.31 国連によるグローバルな技術促進メカニズムの実施やTRIPS協定の柔軟性の完全活用の奨励などにより、開発途上国へのクリーン技術および環境に優しい技術の移転・普及を促進する。
- 17.32 2017年までに、後発開発途上国のための技術バンク（Technology Bank）および科学・技術・イノベーション（STI）キャパシティ・ビルディング・メカニズムを完全運用させる。
- 17.33 クリーン技術および環境に優しい技術に関する技術評価・研究調査・開発・導入の実施などに向け、開発途上国の科学・技術・イノベーションのキャパシティを構築する。

提案目標 10. 各国内および各国間の不平等の是正

- 17.34 2030年までに、調整コストおよび管理コストを含め、移住労働者の送金手数料を5%またはそれ以下に引き下げる。
- 17.35 持続可能な開発に対する移住労働者の貢献を促進する、計画的で管理された移住政策の実施などにより、秩序立った安全で信頼できる移住および人々の移動性の促進に向けた国際協力を強化する。
- 17.36 2020年までに、持続可能な開発に関連するデータ収集および統計分析の能力を十分に強化する。質の高い非集計型データを、必要に応じて所得別、ジェンダー別、年齢別、人種別、民族別、農村部／都市部別に、タイムリーに生成することに重点を置く。

提案目標 11. 包括的かつ安全で持続可能な都市および人間居住の構築

- 17.37 後発開発途上国に対して、通信、下水処理、廃棄物管理、リサイクルをはじめとする基本的なサービスなどの都市インフラを整備するための金融支援および技術支援を提供する。

提案目標 12. 持続可能な生産消費形態の促進

- 17.38 開発途上国がより持続可能な生産消費形態に移行するための科学的・技術的能力の強化などを通じて、先進国の先導により、持続可能な生産消費形態実施における国際協力を強化する。

- 17.39 社会的責任、環境に対する責任および説明責任の確保に向けた、多国間協力のための多国間行動規範を確立し、効果的に実施する。

提案目標 13. 気候変動に対応するためのあらゆるレベルにおける行動の促進／国連気候変動枠組条約（UNFCCC）の第 21 回締約国会議（COP21）における成果に基づいた気候変動目標の策定

- 17.40 可能な限り迅速にグリーン気候基金を運用させる。

提案目標 14. 海洋資源および海洋の、保全および持続可能な利用の実現

- 17.41 開発途上国、特に小島嶼開発途上国および後発開発途上国の開発における、海洋生物多様性による貢献を強化するため、科学的知識を増強し、研究調査インフラおよび能力を開発する。

提案目標 15. 陸域生態系の保護および回復、あらゆる生物多様性の損失の阻止

提案目標 16. 平和で包括的な社会、法の支配および有効かつ有用な制度の実現

- 17.42 すべての国が、関連する既存の国際協定の条項に従って行動を継続しなければならない。
- 17.43 実施手段、加盟国によるグローバルパートナーシップ、ならびにマルチステークホルダーによるイニシアチブおよびパートナーシップを含め、説明責任分担枠組み内で、持続可能な開発目標の進捗状況の定期的なモニタリングおよび報告を実施する。
- 17.44 開発途上国の国際金融機関への効果的かつ民主的な参加拡大のための改革がもたらす成果などを通じて、強力な国際制度を促進する。
- 17.45 世界規模の協力によって、国際的な脱税および租税回避を大幅に減少させる。
- 17.46 世界規模の協力によって、不正な金融フローや送金と戦い、盗まれた財産を取り戻し、これを本来の所有国に返還する。

INTRODUCTION AND PROPOSED GOALS AND TARGETS ON SUSTAINABLE DEVELOPMENT FOR THE POST2015 DEVELOPMENT AGENDA

Poverty eradication is the greatest global challenge facing the world today and an indispensable requirement for sustainable development. We are therefore committed to freeing humanity from poverty and hunger as a matter of urgency.

We recognize that poverty eradication, changing unsustainable and promoting sustainable patterns of consumption and production and protecting and managing the natural resource base of economic and social development are the overarching objectives of and essential requirements for sustainable development.

We reaffirm our commitment to fully implement the Rio Declaration on Environment and Development, Agenda 21, the Programme for the Further Implementation of Agenda 21, the Plan of Implementation of the World Summit on Sustainable Development (Johannesburg Plan of Implementation) and the Johannesburg Declaration on Sustainable Development of the World Summit on Sustainable Development, the Programme of Action for the Sustainable Development of Small Island Developing States (Barbados Programme of Action) and the Mauritius Strategy for the Further Implementation of the Programme of Action for the Sustainable Development of Small Island Developing States. We also reaffirm our commitment to the full implementation of the Programme of Action for the Least Developed Countries for the Decade 2011-2020 (Istanbul Programme of Action), the Almaty Programme of Action: Addressing the Needs of Landlocked Developing Countries within a New Global Framework for Transit Transport Cooperation for Landlocked and Transit Developing Countries, the political declaration on Africa's development needs, and the New Partnership for Africa's Development.

We reaffirm that we continue to be guided by the purposes and principles of the Charter of the United Nations, with full respect for international law and its principles. We further reaffirm the importance of freedom, peace and security, respect for all human rights, including the right to development and the right to an adequate standard of living, including the right to food, the rule of law, good governance, gender equality, women's empowerment and the overall commitment to just and democratic societies for development. We reaffirm the importance of the Universal Declaration of Human Rights, as well as other international instruments relating to human rights and international law.

We recognize that people are at the centre of sustainable development and, in this regard, we strive for a world that is just, equitable and inclusive, and we commit to work together to promote sustained and inclusive economic growth, social development and environmental protection and thereby to benefit all.

We affirm that there are different approaches, visions, models and tools available to each country, in accordance with its national circumstances and priorities, to achieve sustainable development in its three dimensions.

We recognize that each country faces specific challenges to achieve sustainable development, and we underscore the special challenges facing the most vulnerable countries and, in particular, African countries, least developed countries, landlocked developing countries and small island developing States, as well as the specific challenges facing the middle-income countries. Countries in situations of conflict also need special attention.

We reaffirm all the principles of the Rio Declaration on Environment and Development, including, inter alia, the principle of common but differentiated responsibilities, as set out in principle 7 thereof.

We reaffirm our commitment to strengthen international cooperation to address the persistent challenges related to sustainable development for all, in particular in developing countries. Sustainable development can only be achieved with a broad alliance of people, governments, civil society and the private sector, all working together to secure the future we want for present and future generations.

We reaffirm that the means of implementation identified in Agenda 21, the Programme for the Further Implementation of Agenda 21, the Johannesburg Plan of Implementation, the Monterrey Consensus of the International Conference on Financing for Development and the Doha Declaration on Financing for Development are indispensable for achieving the full and effective translation of sustainable development commitments into tangible sustainable development outcomes. We reiterate that each country has primary responsibility for its own economic and social development and that the role of national policies, domestic resources and development strategies cannot be overemphasized. We reaffirm that developing countries need additional resources for sustainable development. We recognize the need for significant mobilization of resources from a variety of sources and the effective use of financing, in order to promote sustainable development. We acknowledge that good governance and the rule of law at the national and international levels are essential for sustained, inclusive and equitable economic growth, sustainable development and the eradication of poverty and hunger.

Sustainable Development Goals are accompanied by targets and will be further elaborated through indicators focused on measurable outcomes. They are action oriented, global in nature and universally applicable to all countries, while taking into account different national realities, capacities and levels of development and respecting national policies and priorities. They integrate economic, social and environmental aspects and recognize their interlinkages in achieving sustainable development in all its dimensions.

List of Proposed Sustainable Development Goals to be attained by 2030

- 1. End poverty in all its forms everywhere**
- 2. End hunger, achieve food security and adequate nutrition for all, and promote sustainable agriculture**
- 3. Attain healthy life for all at all ages**
- 4. Provide equitable and inclusive quality education and life-long learning opportunities for all**
- 5. Attain gender equality, empower women and girls everywhere**
- 6. Secure water and sanitation for all for a sustainable world**
- 7. Ensure access to affordable, sustainable, and reliable modern energy services for all**
- 8. Promote strong, inclusive and sustainable economic growth and decent work for all**
- 9. Promote sustainable industrialization**
- 10.Reduce inequality within and among countries**
- 11.Build inclusive, safe and sustainable cities and human settlements**
- 12.Promote sustainable consumption and production patterns**
- 13.Promote actions at all levels to address climate change**
- 14.Attain conservation and sustainable use of marine resources, oceans and seas**
- 15.Protect and restore terrestrial ecosystems and halt all biodiversity loss**
- 16. Achieve peaceful and inclusive societies, rule of law, effective and capable institutions**
- 17.Strengthen and enhance the means of implementation and global partnership for sustainable development**

Proposed goal 1. End poverty in all its forms everywhere

- 1.1 by 2030, eradicate extreme poverty by bringing the number of people living on less than \$1.25 a day to zero
- 1.2 reduce by at least x% the proportion of people living below national poverty lines by 2030
- 1.3 by 2030, fully implement nationally appropriate social protection measures including floors, with a focus on coverage of the poor, the most marginalized and people in vulnerable situations
- 1.4 by 2030 achieve equal access to productive employment and decent work for all, including the poor, persons with disabilities, and other people in vulnerable situations as well as women and young people
- 1.5 by 2030 ensure development opportunities for all men and women, including secure rights to own land, property and other productive resources, and access to financial services, with particular focus on the poor, the most marginalized and people in vulnerable situations
- 1.6 by 2030 strengthen early warning and disaster risk reduction systems and related capacities with the aim of building resilience and protecting the poor and those in vulnerable situations from disasters and shocks, including climate-related extreme events
- 1.7 pursue sustained and inclusive economic growth as a key enabler for achieving poverty eradication
- 1.8 integrate biodiversity conservation measures into national and local development strategies, planning processes and poverty reduction strategies

Proposed goal 2. End hunger, achieve food security and adequate nutrition for all, and promote sustainable agriculture

- 2.1 end hunger and ensure that all people have access to adequate, safe, affordable, and nutritious food all year round by 2030
- 2.2 end malnutrition in all its forms, including undernutrition, micronutrient deficiencies and obesity and overweight, with special attention to reducing stunting by 40% and wasting to less than 5% in children less than 5 years of age by 2025, and address the nutritional needs of pregnant and lactating women
- 2.3 by 2030, substantially increase small-scale food producers' incomes and productivity, including small family farmers, pastoralists and fishers, with a particular focus on women

- 2.4 by 2030 achieve access to adequate inputs, knowledge and productive resources, financial services and markets, especially for small and family farmers, pastoralists, and fishers, with a particular focus on women
- 2.5 by 2030, develop food systems that are more productive, sustainable, resilient and efficient, and minimize adverse human and environmental impacts without compromising food and nutrition security
- 2.6 by 2030 reduce by 50% global food waste at retail and consumer level
- 2.7 by 2030 reduce by 50% production and post-harvest food losses and those along food supply chains
- 2.8 by 2030, fully implement agricultural practices that strengthen resilience and adaptation to extreme weather, drought, climate change and natural disasters, in particular for small-scale farmers
- 2.9 achieve by 2030 protection and sustainable use of agricultural biodiversity, including through enhanced use and application of indigenous practices and local and traditional knowledge, and through agricultural research and development related to agro-biodiversity and diversity of food
- 2.10 improve effectiveness of addressing humanitarian food emergencies, including as appropriate through stockholding
- 2.11 by 2030 fully implement measures that curb excessive food price volatility and ensure proper functioning of markets.

Proposed goal 3. Attain healthy life for all at all ages

- 3.1 by 2030 reduce the maternal mortality ratio to less than 40 per 100,000 live births
- 3.2 by 2030 end preventable newborn, infant and under-five deaths
- 3.3 by 2030 end HIV/AIDS, tuberculosis, malaria, and neglected tropical diseases
- 3.4 by 2030 reduce by x% premature deaths from non-communicable diseases (NCDs), reduce deaths from injuries, including halving road traffic deaths, promote mental health and wellbeing, and strengthen prevention and treatment of narcotic drug and substance abuse
- 3.5 by 2030 increase healthy life expectancy for all by x%
- 3.6 achieve universal health coverage (UHC), including financial risk protection, with particular attention to the most marginalized and people in vulnerable situations
- 3.7 by 2030 ensure universal availability and access to safe, effective and quality affordable essential medicines, vaccines, and medical technologies for all

- 3.8 ensure universal access to sexual and reproductive health for all
- 3.9 by 2030 decrease by x% the number of deaths and illnesses from indoor and outdoor air pollution

Proposed goal 4. Provide equitable and inclusive quality education and life-long learning opportunities for all

- 4.1 by 2030 ensure all girls and boys complete free, equitable and quality primary and secondary education leading to relevant and effective learning outcomes
- 4.2 by 2030 ensure equal access for all to affordable quality tertiary education and life-long learning
- 4.3 by 2030 increase by x% the proportion of children able to access and complete inclusive quality pre-primary education and other early childhood development programmes
- 4.4 achieve universal youth literacy and basic numeracy and an increase by x% of adult literacy and basic numeracy by 2030
- 4.5 by 2030 increase by x% the number of young and adult women and men with the skills needed for employment, including vocational training, ICT, technical, engineering and scientific skills
- 4.6 by 2030 ensure that people in vulnerable situations and marginalized people including persons with disabilities and indigenous peoples have access to inclusive education, skills development and vocational training aligned with labour market needs
- 4.7 by 2030 integrate relevant knowledge and skills in education curricula and training programs, including education for sustainable development and awareness raising on culture's contribution to sustainable development
- 4.8 by 2030 ensure that all schools and other educational institutions provide safe, healthy, non-discriminatory and inclusive learning environments for all
- 4.9 by 2030 enhance the quality of teaching through promoting training for teachers

Proposed goal 5. Attain gender equality, empower women and girls everywhere

- 5.1 end all forms of discrimination against women and girls
- 5.2 eliminate all forms of violence against all women and girls in public and private spaces
- 5.3 eliminate all harmful practices, including child, early and forced marriage and female genital mutilations

- 5.4 ensure equal access to quality education and eliminate gender disparities at all levels of education and training
- 5.5 ensure women's equal access to full and productive employment and decent work, and equal pay for work of equal value
- 5.6 reduce and redistribute unpaid care and domestic work through shared responsibility
- 5.7 ensure women's equal access to, control and ownership of assets and natural and other productive resources, as well as non-discriminatory access to essential services and infrastructure, including financial services and ICT
- 5.8 ensure full, equal and effective participation and leadership of women at all levels of decision-making in the public and private spheres
- 5.9 ensure universal access to sexual and reproductive health and reproductive rights in accordance with the Programme of Action of the ICPD
- 5.10 promote the availability of gender disaggregated data to improve gender equality policies, including gender responsive budgeting
- 5.11 fully engage men and boys in efforts to promote and achieve gender equality and the empowerment of women and girls

Proposed goal 6. Secure water and sanitation for all for a sustainable world

- 6.1 by 2030, provide universal access to safe and affordable drinking water, adequate sanitation and hygiene for all
- 6.2 by 2030 provide universal access to safe and affordable sanitation and hygiene including at home, schools, health centers and refugee camps, paying special attention to the needs of women and girls
- 6.3 by 2030, improve water quality by significantly reducing pollution, eliminating dumping of toxic materials, and improving wastewater management by x%, recycling and reuse by y%
- 6.4 by 2030, improve water-use efficiency by x% across all sectors
- 6.5 implement integrated water resources management, including appropriate trans-boundary co-operation
- 6.6 ensure sustainable extraction and supply of fresh water, and by 2020 protect and restore ecosystems and aquifers that provide water-related services
- 6.7 by 2030 decrease by x% mortality, and decrease by y% economic losses caused by natural and human-induced water-related disasters
- 6.8 provide adequate facilities and infrastructure, both built and natural, for safe drinking water and sanitation systems, for productive uses of water resources for mitigating the impacts of water-related disasters

Proposed goal 7. Ensure access to affordable, sustainable, and reliable modern energy services for all

- 7.1 by 2030 ensure universal access to sustainable modern energy services for all
- 7.2 double the share of renewable energy in the global energy mix by 2030
- 7.3 double the global rate of improvement in energy efficiency by 2030
- 7.4 by 2030 increase by x% globally the share of clean energy technologies, including sustainable biomass and advanced cookstoves
- 7.5 by 2030 phase out inefficient fossil fuel subsidies that encourage wasteful consumption, with solutions that aim to secure affordable energy for the poorest
- 7.6 by 2030 expand and upgrade as appropriate infrastructure for supply, transmission and distribution of modern and renewable energy services in rural and urban areas, including with a view to doubling primary energy supply per capita for LDCs

Proposed goal 8. Promote strong, inclusive and sustainable economic growth and decent work for all

- 8.1 sustain per capita economic growth of at least x% per annum (with x being set at a level appropriate to national circumstances)
- 8.2 sustain income growth of the bottom 40% of the income distribution of each country of at least y (greater than x)% to reduce income inequalities by 2030
- 8.3 by 2030 achieve full and productive employment and decent work for all women and men, including for young people and persons with disabilities
- 8.4 by 2020 halve the number of youth not in employment, education or training
- 8.5 create a sound macroeconomic environment with strong fiscal and monetary policies
- 8.6 create an enabling environment for business with strong national economic institutions and policies that support investment and promote competition
- 8.7 create incentives for the development of sustainable tourism which takes into account community participation, local culture and local products
- 8.8 create enabling conditions for increased growth and productivity of micro-, small- and medium-scale enterprises (SMEs), including through policies that promote entrepreneurship, creativity and innovation, and through improved access to markets and financial services

- 8.9 increase the share of high productivity sectors and activities in the economy, and strengthen productive capacities through technological upgrading, greater value addition and product diversification, with a particular focus on LDCs
- 8.10 promote greater resource efficiency of economic activities, including through sustainable supply chains, according to national circumstances and capacities
- 8.11 support the development of quality, reliable, sustainable and resilient infrastructure for transport, energy, water and communications, in particular in developing countries with a focus on access for the rural and urban poor
- 8.12 improve regional and trans-border infrastructure to promote effective regional economic integration and facilitate trade
- 8.13 end child labour by 2030, protect the rights and ensure safe and secure working environments of all workers, including migrant workers and those in precarious employment
- 8.14 promote formalization of informal sector activities and employment
- 8.15 by 2030 lower the overall costs in migration processes and minimize transaction costs of remittances
- 8.16 explore the possibility of a broader system of capital accounting looking beyond GDP and incorporating social, human and environmental capital

Proposed goal 9. Promote sustainable industrialization

- 9.1 achieve structural transformation of economies towards progressively higher levels of productivity in all sectors and activities
- 9.2 respect national policy space and national circumstances for industrial development, particularly in developing countries
- 9.3 ensure a conducive policy environment for industrial development, including encouragement of industrial entrepreneurship and enterprise formation with inclusion of micro- and SMEs
- 9.4 significantly raise industry's share of employment and GDP in line with national strategies, including doubling manufacturing's share in LDCs by 2030
- 9.5 increase industrial diversification in developing countries, including through enhanced domestic processing of raw materials and commodities and through new product development
- 9.6 support the integration of developing country industrial enterprises, particularly in Africa and LDCs, into regional and global value chains
- 9.7 create decent industrial sector jobs and promote job-rich industrial development

- 9.8 promote industrial research, development and innovation, including raising the ratio of R&D workers per one million people by x% and the share of R&D spending in GDP by y%
- 9.9 upgrade the technological capabilities of industrial sectors in developing countries, including in middle income countries, and improve industrial resource efficiency by accelerating the development, transfer and adoption of environmentally sound technologies and processes
- 9.10 promote indigenous technology development and the growth of domestic innovation in developing countries
- 9.11 by 2030 retrofit x% of existing industries with clean technologies and environmentally sound industrial processes to achieve y% energy and z% resource-efficiency improvement, with all countries taking action, developed countries taking the lead and developing countries following a similar pattern taking into account their development needs and capabilities.
- 9.12 ensure small-scale industrial producers have affordable access to credit and financial services

Proposed goal 10. Reduce inequality within and among countries

Reduce inequality among social groups within countries:

- 10.1 by 2030 eliminate discriminatory laws, policies and practices
- 10.2 achieve and sustain income growth of the bottom 40% of the population that is higher than the national average through 2030
- 10.3 by 2030 reduce inequalities of opportunity and outcome among social groups, including economic, social, and environmental inequalities
- 10.4 work towards reversing the decline of the share of labour income in GDP where relevant
- 10.5 empower and promote the social and economic inclusion of the poor, the marginalized and people in vulnerable situations, including indigenous peoples, women, minorities, migrants, persons with disabilities, older persons, children and youth
- 10.6 promote and respect cultural diversity
- 10.7 ensure the availability of high-quality, timely and disaggregated data to ensure monitoring of progress for marginalized groups and people in vulnerable situations

International actions to reduce inequalities among nations:

- 10.8 establish measures at global level to reduce inequality among countries
- 10.9 promote strong international institutions, including through the conclusion of reforms for increasing effective and democratic participation of developing countries in international financial institutions
- 10.10 improve regulation of global financial markets and institutions and strengthen their implementation
- 10.11 facilitate greater international mobility of labour while mitigating brain drain
- 10.12 assist developing countries in attaining long term debt sustainability through coordinated policies aimed at fostering debt financing, debt relief and debt restructuring

Proposed goal 11. Build inclusive, safe and sustainable cities and human settlements

- 11.1 by 2030, ensure universal access to adequate and affordable housing and basic services for all, and eliminate slum-like conditions everywhere
- 11.2 by 2030, provide access to safe, affordable, accessible and sustainable transport for all, expand public transport and improve road safety
- 11.3 enhance capacities for integrated and sustainable human settlement planning and management for all, particularly developing countries
- 11.4 strengthen positive economic and social links between cities and peri-urban and rural areas
- 11.5 by 2030, reduce the environmental impacts of cities and improve the quality of environment in cities
- 11.6 by 2020, increase by x% the number of human settlements adopting and implementing policies and plans towards resilience and adaptation to climate change and natural disasters
- 11.7 enhance social cohesion and personal security, and ensure universal access to inclusive and safe public spaces
- 11.8 by 2030 ensure that all cities are accessible and offer opportunities to persons with disabilities
- 11.9 protect and safeguard the world's cultural and natural heritage

Proposed goal 12. Promote sustainable consumption and production patterns

- 12.1 Time-bound effective implementation of the 10-Year Framework of Programmes on sustainable consumption and production (10YFP)
- 12.2 by 2030 achieve sustainable management and efficient use of natural resources to enhance human welfare within the carrying capacity of ecosystems
- 12.3 significantly improve the resource efficiency of economic activities and decouple economic growth from environmental degradation, with all countries taking action, developed countries taking the lead, and developing countries following a similar pattern taking into account their development needs and capabilities
- 12.4 promote sound management of chemicals and hazardous waste in accordance with agreed international frameworks, and by 2030 significantly reduce the releases of chemicals and hazardous wastes to air, water and soil
- 12.5 by 2030 reduce by x% per capita waste through prevention, reduction, recycling and reuse
- 12.6 by 2030 at least halve per capita food waste at retail and consumer level, particularly in developed countries and countries with high per capita food waste
- 12.7 by 2030 redouble efforts to create a culture of sustainable lifestyles, including through education, awareness raising, sustainability information on products and services, policies and incentives
- 12.8 by 2020 create economic incentives and scientific and technological capacities that enable and promote sustainable consumption and a circular economy
- 12.9 by 2030 increase by x% the number of companies, especially publicly listed and large companies, reporting on corporate social and environmental responsibility, including integrated reporting
- 12.10 by 2030, increase the share of private sector actors incorporating sustainable development principles in their business practices, including sustainable supply chains, with due regard to the circumstances and capacity needs of micro- and SMEs
- 12.11 by 2030 increase the share of sustainable products and services in public procurement, including through competitive and transparent procurement processes

**Proposed goal 13. Promote actions at all levels to address climate change
/ Build a climate change goal based on the outcome of COP21 of the UNFCCC**

- 13.1 hold the increase in global average temperature below a x°C rise in accordance with international agreements
- 13.2 build resilience and adaptive capacity to climate induced hazards in all vulnerable countries
- 13.3 by 20xx integrate climate change adaptation and mitigation strategies into development plans and poverty reduction strategies
- 13.4 by 20xx introduce instruments and incentives for investments in low-carbon solutions in all relevant sectors
- 13.5 improve education, awareness raising and human and institutional capacity on climate change impact reduction and early warning

Proposed goal 14. Attain conservation and sustainable use of marine resources, oceans and seas

- 14.1 by 2030, reduce by x% marine pollution of all kinds, including from land-based activities
- 14.2 by 2020, sustainably manage, restore and protect marine ecosystems from destruction, including by strengthening their resilience, and support relevant scientific research
- 14.3 address and prevent further ocean acidification
- 14.4 by 2020, effectively regulate harvesting and end overfishing to restore by 2030 fish stocks to ecologically safe levels that can produce maximum sustainable yield
- 14.5 support sustainable small-scale fisheries and aquaculture, including by providing equitable access of small-scale and artisanal fishers to fisheries and markets
- 14.6 ensure the full implementation of existing regional and international regimes for managing oceans and seas by their state parties
- 14.7 by 2020, eliminate illegal, unreported and unregulated (IUU) fishing and destructive fishing practices

- 14.8 By 2020, conserve at least 10% of coastal and marine areas, including through establishing effectively managed marine protected areas, consistent with international law and based on best available scientific information
- 14.9 by 2020, eliminate subsidies which contribute to overcapacity and overfishing, and refrain from introducing new such subsidies, taking into account the need of developing countries, notably least developed countries and SIDS
- 14.10 by 2030, increase the economic returns to SIDS and LDCs from the sustainable development of coastal and marine resources from within their jurisdictions
- 14.11 implement integrated and participatory coastal management to increase resilience of coastal ecosystems

Proposed goal 15. Protect and restore terrestrial ecosystems and halt all biodiversity loss

- 15.1 by 2020 halt the loss of all biodiversity, and protect and prevent the extinction of threatened species
- 15.2 by 2020 ensure conservation and sustainable use of ecosystems, with particular attention to wetlands, including through restoration of at least 15 per cent of degraded ecosystems
- 15.3 maintain genetic diversity of both cultivated plants, farmed and domesticated animals and their wild relatives including through effective cooperation of national institutions
- 15.4 by 2030, ensure the implementation of sustainable management of all types of forests and of mountain ecosystems
- 15.5 by 2030 reverse the loss of and enhance forest cover worldwide, increase reforestation by x%, including by providing adequate incentives for developing countries
- 15.6 by 2030, halt and prevent land degradation, reclaim land affected by desertification and drought, and improve land productivity and soil quality
- 15.7 ensure fair and equitable sharing of benefits arising from the utilization of genetic resources
- 15.8 end poaching and trafficking of endangered species, and end demand and supply of illegal wildlife products

- 15.9 introduce measures to prevent the introduction and significantly reduce the impact of invasive alien species on land and water ecosystems, and by 2020 control or eliminate the priority invasive species
- 15.10 ensure free prior informed consent of indigenous peoples and local communities in decision making and natural resources management, and promote the use of their traditional knowledge
- 15.11 integrate natural resources and biodiversity values into national and local planning, development processes, and accounts

Proposed goal 16. Achieve peaceful and inclusive societies, rule of law, effective and capable institutions

Fostering peaceful and inclusive societies:

- 16.1 by 2030 reduce levels of violence and related death rate by x%
- 16.2 by 2030 end abuse, exploitation and violence against children
- 16.3 by 2030 reduce illicit financial flows by x% and reduce money laundering and all forms of organized crime including human trafficking and illicit trade in arms, drugs and wildlife
- 16.4 by 2030 increase inclusive, participatory and representative decision-making at all levels, taking into consideration the interests of present and future generations
- 16.5 by 2020 build necessary capacities of sub-national and local governments for fostering peaceful and inclusive societies
- 16.6 forge unity in diversity through democratic practices and mechanisms at the local, national and international levels
- 16.7 by 2020 provide information and education on a culture of non-violence
- 16.8 strengthen mechanisms for formal and non-formal dispute resolution at all levels
- 16.9 reduce the number of internally displaced persons and refugees
- 16.10 enhance the capacity, professionalism and accountability of the security forces, police and judiciary

Rule of law, effective and capable institutions:

- 16.11 develop effective, accountable and transparent public institutions at all levels
- 16.12 by 2030 provide equal access for all to independent, effective, and responsive justice systems that respect due-process rights, and equal access to legal aid
- 16.13 by 2020 provide legal identity for all, including birth registrations
- 16.14 by 2020 improve public access to information and government data, including on public finance management, public procurement and on the implementation of national development plans
- 16.15 by 2030 ensure that all laws are publicized and accessible by all
- 16.16 by 2030 establish and implement effective regimes to decrease and provide accountability for corruption and bribery in all its forms and at all levels
- 16.17 promote freedom of media, association and speech

Proposed goal 17. Strengthen and enhance the means of implementation and global partnership for sustainable development**Proposed goal 1. End poverty in all its forms everywhere**

- 17.1 develop and implement effective and targeted capacity building programmes in developing countries in support of national plans for implementing sustainable development goals
- 17.2 realize timely implementation of duty-free quota-free market access, on a lasting basis for all least developed countries in accordance with WTO decisions and the Istanbul Programme of Action
- 17.3 developed countries implement fully ODA commitments to provide 0.7% of GNI in ODA to developing countries of which 0.15-0.20% to least-developed countries on an agreed timeline based on internationally agreed principles
- 17.4 direct ODA and encourage financial flows to states where the need is greatest, in particular African countries, LDCs, SIDS, LLDCs, and vulnerable states
- 17.5 ensure that adequate policy space is given to developing countries by the international organizations to enable developing countries to establish and implement their policies for poverty eradication and sustainable development
- 17.6 support broad-based multi-stakeholder partnerships, including with civil society, the private sector, and multiple levels of government, that mobilize knowledge, expertise, technologies and financial resources to support achievement of sustainable development goals, particularly in developing countries

Proposed goal 2. End hunger, achieve food security and adequate nutrition for all, and promote sustainable agriculture

- 17.7 reduce distortions in international trade, including phasing out all forms of agricultural export subsidies as soon as possible in line with the objective set out by the WTO Ministers in the 2005 Hong Kong Ministerial Declaration
- 17.8 improve regulation with strengthened implementation of financial institutions and financial markets, including food commodity markets, to ensure global financial stability and to help dampen food price volatility
- 17.9 increase investment in rural infrastructure, agricultural research, technology development, institutions and capacity building in developing countries to enhance agricultural productive capacity, particularly in countries that are net food importers

Proposed goal 3. Attain healthy life for all at all ages

- 17.10 strengthen implementation of the Framework Convention on Tobacco Control in all countries who have ratified the Convention and urge countries that have not ratified it to ratify and implement it
- 17.11 support research and development of vaccines and medicines for the communicable diseases that primarily affect developing countries
- 17.12 in cooperation with pharmaceutical companies, provide access to affordable essential medicines in developing countries, and support developing countries' use of TRIPS flexibilities
- 17.13 increase by 2030 the recruitment, development and training and retention of the health workforce by x% and teachers by y% in developing countries, especially in LDCs
- 17.14 increase the capacity for early warning, risk reduction, and management of national and global health risks

Proposed goal 4. Provide equitable and inclusive quality education and life-long learning opportunities for all

- 17.15 by 2020 expand by x% globally the number of scholarships for students from developing countries to enrol in higher education programmes in developed countries and other developing countries, with a particular focus on science, engineering, health, economics, finance, management and sustainable development

Proposed goal 5. Attain gender equality, empower women and girls everywhere

- 17.16 by 2030, achieve universal access to ICT for all women and men, including as a means of promoting women's empowerment
- 17.17 increase financial resources and services across all sectors to achieve gender equality, empowerment of women, and the realization and enjoyment of women's and girls' human rights

Proposed goal 6. Secure water and sanitation for all for a sustainable world

- 17.18 by 2030, expand international cooperation and support in water and sanitation related technologies, including water harvesting technologies and wastewater treatment, recycling and reuse technologies

Proposed goal 7. Ensure access to affordable, sustainable, and reliable modern energy services for all

- 17.19 enhance international cooperation to facilitate developing countries' access to clean energy technologies, including through appropriate partnerships
- 17.20 encourage public and private sector investment, in particular public-private partnerships, in energy infrastructure and cleaner energy technologies

Proposed goal 8. Promote strong, inclusive and sustainable economic growth and decent work for all

- 17.21 enhance global macroeconomic policy coordination and increase policy coherence in support of sustainable development
- 17.22 promote an open, rules-based, non-discriminatory and equitable multilateral trading system, including complying with the mandate for agriculture, services and non-agricultural products of the World Trade Organisation Doha Round and implementing the outcomes of the World Trade Organisation Bali Declaration
- 17.23 ensure a speedy conclusion of an ambitious, balanced, comprehensive and development-oriented outcome of the Doha Development Agenda of multilateral trade negotiations
- 17.24 improve market access for agricultural, fisheries and industrial exports of developing countries in particular African countries, Least Developed Countries, LLDCs and SIDS with a view to increasing their share of exports in global markets
- 17.25 increase trade-related capacity-building assistance to developing countries, including support for building their capacity to meet product regulations and

standards, and enhance Aid for Trade initiatives including through the “Enhanced Integrated Framework”

- 17.26 promote regional and international collaboration on and access to science, technology, innovation, research and knowledge sharing, including through North-South, South-South and triangular cooperation
- 17.27 mobilize additional international financial resources for development from multiple sources
- 17.28 strengthen domestic resource mobilization of developing countries, providing international support to improving tax collection, tax and natural resource revenue transparency
- 17.29 facilitate investments in developing countries in infrastructure such as roads, railways, ports, water supply and treatment, and ICT
- 17.30 by 2030 countries progressively introduce broader measures of progress beyond GDP into national accounting, with supportive statistical capacity building in developing countries

Proposed goal 9. Promote sustainable industrialization

- 17.31 promote transfer and dissemination of clean and environmentally sound technologies to developing countries, including through the possible implementation of a UN global technology facilitation mechanism, and encourage the full use of TRIPs flexibilities
- 17.32 fully operationalize the Technology Bank and STI Capacity Building Mechanism for LDCs by 2017
- 17.33 build science, technology and innovation capacity in developing countries, including to undertake technology assessment and research, development and adaptation of clean and environmentally sound technologies

Proposed goal 10. Reduce inequality within and among countries

- 17.34 by 2030 reduce to 5% or below the transaction costs of migrants’ remittances, including regulatory and administrative costs
- 17.35 enhance global cooperation to facilitate orderly, safe, responsible migration and mobility of people, including through implementation of planned and managed migration policies that facilitate migrants’ contribution to sustainable development
- 17.36 by 2020, substantially strengthen capacities for data collection and statistical analysis relevant to sustainable development with a focus on generating timely and high-quality data disaggregated, as appropriate, by income, gender, age, race, ethnicity, and rural/urban location

Proposed goal 11. Build inclusive, safe and sustainable cities and human settlements

- 17.37 provide financial and technical support to least developed countries to build urban infrastructure including communications, sewerage, waste management, recycling and other basic services

Proposed goal 12. Promote sustainable consumption and production patterns

- 17.38 enhance international cooperation with developed countries taking the lead in implementing sustainable consumption and production patterns, including through strengthening developing countries' scientific and technological capacities to move towards more sustainable patterns of consumption and production
- 17.39 establish and effectively implement a multilateral code of conduct for multinational corporations to secure social and environmental responsibility and accountability

Proposed goal 13. Promote actions at all levels to address climate change / Build a climate change goal based on the outcome of COP21 of the UNFCCC

- 17.40 operationalize the Green Climate Fund as soon as possible

Proposed goal 14. Attain conservation and sustainable use of marine resources, oceans and seas

- 17.41 increase scientific knowledge, and develop research infrastructure and capacities to enhance the contribution of marine biodiversity to the development of developing countries, in particular of SIDS and LDCs

Proposed goal 15. Protect and restore terrestrial ecosystems and halt all biodiversity loss

Proposed goal 16. Achieve peaceful and inclusive societies, rule of law, effective and capable institutions

- 17.42 all countries should continue to act within the provisions of existing relevant international agreements
- 17.43 undertake regular monitoring and reporting of progress on SDGs within a shared accountability framework, including means of implementation, the global partnership among Member States and multi-stakeholder initiatives and partnerships
- 17.44 promote strong international institutions, including conclusion of reforms for increasing effective and democratic participation of developing countries in international financial institutions

17.45 cooperate globally to reduce substantially international tax evasion and avoidance

17.46 cooperate globally to combat illicit financial flows and transfers, recover stolen assets and return them to their countries of origin